

黒部市 発表
令和6年1月19日(金)

報道関係者 各位

【照会先】

黒部市防災危機管理統括監 林 茂行
防災危機管理班長補佐 若林 剛史
電話 0765(54)2112

令和6年能登半島地震の対応等

令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震の対応について報告します。

1. 対応経緯

1月1日(月)

16:10 地震発生(震度5弱)
16:12 津波警報発令(避難開始)
16:18 地震発生(震度3)
16:30 第3非常配備体制に入り、災害対策本部設置
16:35 富山県で最大0.8m津波観測
16:46 各緊急避難場所開設開始
16:51 防災行政無線放送(石田小、公民館の緊急避難場所を開設済み)
16:56 第1回災害対策本部会議
17:06 防災行政無線放送(生地小、公民館、村椿小、公民館を開設済み)
17:24 防災行政無線放送(田家公民館、旧鷹施中、大布施公民館、清明中、桜井小、前沢公民館、荻生小、公民館を開設済み)
17:34 防災行政無線放送(市総合体育センター、コラーレ、くろべ牧場まきばの風を開設済み)
18:01 防災行政無線放送(中央小、錬成館を順次開設)
18:08 地震発生(震度3)
18:22 防災行政無線放送 (市長による避難の呼びかけ)
20:00 旧鷹施中学校 緊急避難場所閉鎖(暖房状態不良のため)
21:00 給食センター 緊急避難場所閉鎖
21:30 第2回災害対策本部会議
23:30 第3回災害対策本部会議

1月2日(火)

1:15 津波警報解除、津波注意報に切替え
1:45 第4回災害対策本部会議
2:05 防災行政無線放送 (避難指示解除)
8:30 防災行政無線放送(9時以降の緊急避難場所運営 田家、大布施、前沢、荻生、若栗、浦山各公民館、あこやーの、あおーよ、市役所2階)
9:00 第5回災害対策本部会議
9:00 緊急避難場所閉鎖(生地、石田、たかせ、村椿、中央、桜井、荻生、若栗、宇奈月各小学校、清明中学校、明峰中学校、生地、石田、村椿、音沢、愛本、下立各公民館、総合体育センター、コラーレ、錬成館、くろべ牧場まきばの風、総湯、市民サービス課、宇奈月福祉センター)
10:00 津波注意報解除
12:00 第6回災害対策本部会議
17:00 緊急避難場所閉鎖(田家、大布施、前沢、荻生、若栗、浦山各公民館、あおーよ)

- 1月3日(水)
 8:30 第7回災害対策本部会議
 12:00 緊急避難場所閉鎖（あこや一の、市役所2階）
- 1月4日(木)
 16:50 第8回災害対策本部会議
- 1月6日(土)
 13:30 第9回災害対策本部会議
- 1月11日(木)
 16:00 第10回災害対策本部会議
- 1月18日(木)
 10:00 第11回災害対策本部会議

2. 被害状況

(1) 人的被害

5名（けが人3名、病人2名）

(2) 建物被害

51件（屋根瓦落下、屋根一部破損、外壁崩れ等） 1月17日現在

(3) 主な公共施設・民間事業所被害

分野	内容
道路	<p><北陸自動車道></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/1(月) 16:10頃～ 福井県丸岡IC～新潟中央JCT間 通行止め ・1/2(火) 21:00 全区間で通行止め解除 <p><通行止め路線></p> <ul style="list-style-type: none"> ・主要地方道朝日宇奈月線 落石あり 1/1(月)17:45～ 通行止め ・市道うなづき湖線 土砂崩れなど 1/1(月)以降 ⇒復旧中
農林業施設	<p><宮野用水管理道路（下立地内）></p> <p>倒木と土砂が流入（山中・非生活道）⇒ 後日、撤去予定</p> <p><林道下立嘉例沢線（下立地内）></p> <p>交差点付近で倒木（山中・非生活道）⇒ 撤去済み</p> <p><黒東合口用水法面（愛本地内）></p> <p>崩壊面積が拡大（河岸段丘法面）⇒ 県営事業で復旧予定</p>
公共交通	<p><北陸新幹線></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/1(月) 16:10頃～ 運転見合わせ、金沢～長野間で終日運転取り止め ・1/2(火) 全線で運転再開 <p><あいの風とやま鉄道></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/1(月) 16:10頃～ 運転見合わせ、全線で終日運転取り止め ・1/3(水) 昼頃までに全線運行再開完了 <p><富山地方鉄道本線></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/1(月) 16:10頃～ 運転見合わせ、全線で終日運転取り止め ・1/3(水) 午前中に全線運行再開完了 <p><路線バス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・1/1(月) ・新幹線市街地線・・・・・・通常運行 ・生地循環線・・・・・・10便、11便の2便運休 <p>1/4(木)以降は平日ダイヤにより全路線で通常運行</p>
観光	<p><宇奈月温泉旅館・ホテル（10施設）></p> <ul style="list-style-type: none"> ・破損等 5施設 引湯管破損、内外壁亀等 ⇒ 各事業所にて対応中 ・キャンセル 10施設合計4,642人（1/15時点）

観光	<p><黒部峡谷鉄道> 東鐘釣山からの落石により鐘釣橋で橋げたや枕木等の損傷 ※現在冬季運休中 ⇒ 黒部峡谷鉄道で調査中</p> <p><宇奈月温泉スキー場> 上山リフト支柱傾き、ワイヤーロープの切断等 ⇒ 1/19(金)復旧</p>
商工業	<p><商工業事業所> 20 事業所で被害確認 ⇒ 各事業所にて対応中 (商品の落下、施設の損傷、機械の停止、利用予約のキャンセル等)</p> <p><水産物地方卸売市場> 事務所棟入口タイル剥がれ・入口付近亀裂 ⇒ 復旧対応中</p>
公園	<p><宮野運動公園体育館> コンクリート片等の落下物発生、現在使用不可 ⇒ 復旧対応中</p>
庁舎	<p><宇奈月サービスセンター> 外スロープにひび割れ ⇒ 修繕対応中</p>
市民病院	<p>複数個所のエキスパンションジョイント部の目隠しのずれ ⇒ 修繕対応中</p>
福祉施設	<p><保育所等> 3 保育所 (三島、荻生、東布施)、生地こども園 外壁亀裂、排煙装置の故障等 ⇒ 安全上問題なし</p>
教育施設	<p><小中学校> 10 小学校 (全小学校、旧東布施)、3 中学校 (清明、明峰、旧鷹施) 外壁、施設内の亀裂等 ⇒ 安全上問題なし、必要に応じ調査</p> <p><給食センター> 外壁、駐車場の亀裂 ⇒ 安全上問題なし</p> <p><あおーよ図書館> 1/5(金)を臨時休館とし、1/6(土)から開館 ・開架・閉架ともに書籍が散乱 (閉架・貴重資料室の被害大) ・窓際の溝底にひび割れ (3 階・4 階) ⇒ 表層を化粧直し予定</p>
生涯学習施設	<p><公民館> 5 公民館 (生地、田家、下立、旧三日市、旧東布施) 外壁、施設内の亀裂等 ⇒ 安全上問題なし、必要に応じ調査</p> <p><美術館> 小展示室に亀裂あり ⇒ 安全上問題なし</p> <p><郷土文化保存伝習館> 広間と女子更衣室に亀裂 ⇒ 安全上問題なし</p> <p><あこやーの> 建物や設備の損傷、桜の倒木、グラウンド拡声器支柱の曲がり等 ⇒ 応急処置済、修繕工事予定</p>
スポーツ施設	<p><総合体育センター> メインアリーナ床亀裂拡大 ⇒ 補修対応中</p>
その他施設	<p><国際文化センターカラーレ> 内壁等の細かい剥離 ⇒ 安全上問題なし、調光器具のはずれ ⇒ 補修済</p> <p><ふれあいハウス宮野> 和室の天井の一部落下 (小規模)、食器割れ ⇒ 補修済</p> <p><浄化センター> 通路壁床等のクラックが広がり漏水あり ⇒ 応急修繕予定</p> <p><バイオマスエネルギー利活用施設> 壁及び外壁にクラック ⇒ 安全上問題なし</p>

3. 緊急避難場所の状況

単位：人

地区名	施設名	1月1日(月)				1月2日(火)					1月3日(水)	
		19:00	19:30	20:30	23:00	5:00	6:00	8:00	12:00	17:00	8:00	12:00
生地	生地小学校	100	150	50	17	21	19	0	—	—	—	—
	生地公民館	90	85	36	18	18	1	0	—	—	—	—
石田	石田小学校	100	230	215	50	50	36	1	—	—	—	—
	石田公民館	3	2	0	0	0	0	0	—	—	—	—
	総合体育センター	60	60	130	130	60	60	60	—	—	—	—
田家	たかせ小学校	25	30	55	20	20	11	0	—	—	—	—
	旧鷹施中学校	90	0	5	—	—	—	—	—	—	—	—
	田家公民館	10	10	2	3	3	3	0	0	0	—	—
	あこや一の	200	300	300	150	150	150	5	1	2	2	0
村椿	村椿小学校	100	80	0	4	0	0	0	—	—	—	—
	村椿公民館		20	7	4	7	7	0	—	—	—	—
大布施	中央小学校	300	40	16	5	20	17	0	—	—	—	—
	清明中学校	400	460	70	23	23	12	0	—	—	—	—
	大布施公民館	5	5	5	5	5	5	0	0	0	—	—
三日市	桜井小学校	43	50	33	29	29	22	4	—	—	—	—
	コラーレ		300	200	200	70	51	0	—	—	—	—
	あおーよ	70	70	50	25	25	18	7	1	0	—	—
	錬成館	0	0	2	2	2	2	0	—	—	—	—
	市役所					6	0	0	5	4	1	0
前沢	明峰中学校	100	80	60	15	15	7	0	—	—	—	—
	前沢公民館	40	60	30	7	7	10	0	0	0	—	—
	給食センター	20	14	0	—	—	—	—	—	—	—	—
	まきばの風	200	132	14	14	14	14	0	—	—	—	—
荻生	荻生小学校	12	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
	荻生公民館	40	31	20	1	1	1	1	1	0	—	—
若栗	若栗小学校	7	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
	若栗公民館	20	35	40	35	35	0	0	0	0	—	—
宇奈月温泉	総湯			15	14	14	5	0	—	—	—	—
内山	市民サービス課		2	2	2	1	0	0	—	—	—	—
音沢	音沢公民館	50	20	20	12	12	0	0	—	—	—	—
愛本	愛本公民館		3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
下立	下立公民館	50	47	30	20	20	18	0	—	—	—	—
浦山	宇奈月小学校	55	120	140	70	74	40	0	—	—	—	—
	浦山公民館	36	63	45	30	30	15	0	0	0	—	—
	ぷらっと	100	50	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	宇奈月福祉センター	40		55	55	55	1	0	—	—	—	—
	合計	2,366	2,549	1,647	960	787	525	78	8	6	3	0

上記施設のほか、下記施設でも避難者対応あり。

生地鼻灯台、県立にいかわ総合支援学校、桜井建設㈱、(社)黒部笑福学園、大上戸電気㈱、黒部市民病院、(社)緑寿会越野荘

4. 被害への主な取組

(1) り災証明書・被災届出証明書交付申請の受付（福祉課）

① り災証明書とは災害による住家の被害の程度を証明するもの

被害の程度	全壊	大規模半壊	中規模半壊	半壊	準半壊	準半壊に至らない
被害割合	50%以上	40%以上 50%未満	30%以上 40%未満	20%以上 30%未満	10%以上 20%未満	10%未満

様々な公的支援制度の対象となるのは、準半壊以上がほとんどで、現在までのところ本市にあっては、準半壊以上の該当はない。

② 被災届出証明書とは災害により被害を受けた住家以外の不動産・動産について、被災の状況を市に届け出たという事実を証明するもの

③ り災証明、被災届出証明の申請・交付状況 1月17日現在

- ・申請 55件（り災41件、被災14件）
- ・交付 26件（り災13件、被災13件）

(2) 住宅の緊急修理、部分修理に対する相談受付（防災危機管理班）

① 住家の被害の拡大を防止するための緊急修理

住家が準半壊以上の損傷を受け、雨水の侵入等を放置すれば住家の被害が拡大するおそれがある屋根、外壁、建具（玄関、窓やサッシ等）等の必要な部分に対して、ブルーシートの展張等を市町村が修理業者と契約し実施するもの

- ・1世帯当たり費用の限度額：50,000円以内

② 日常生活に必要な最小限度の部分修理

住家が準半壊以上の損傷を受け、日常生活において必要不可欠な部分の応急修理を市町村が修理業者と契約し実施するもの

- ・1世帯当たり費用の限度額：
全壊、大規模半壊、中規模半壊、半壊の場合：706,000円以内
準半壊の場合：343,000円以内

(3) 義援金の受付（福祉課）

① 受付場所 黒部市役所 福祉課、市民サービス課

② 受付義援金

ア)被災県全体への義援金（令和6年12月27日まで受付）

イ)富山県内の被災者への義援金（令和6年3月29日まで受付）

③ イベント会場等での設置

- ・1/6(土)～7(日) 総合体育センター（KUROBE アクアフェアリーズホームゲーム）
- ・1/7(日) コラーレ（20歳を祝う式）
- ・1/9(火) ホテルアクア黒部（黒部市の集い）

(4) 市営住宅の一時入居（都市計画課）

地震被害により住宅に引き続き住むことができず、お住まいにお困りの方に市営住宅の一時提供を行う。

5. 被災自治体への応援状況

(1) 被災自治体への職員派遣

1月18日時点

内 容	場 所	日	人 数		備 考
			1日当たり	延べ	
DMA T隊派遣	七尾市	1/2(火)～1/5(金)	5名	20名	医師、看護師、事務職
		1/9(火)～1/13(土)	4名	20名	医師、看護師、事務職
応急給水	氷見市	1/4(木)～1/5(金)	2名	4名	
	高岡市	1/4(木)	2名	2名	
被災建物の危険度判定	高岡市	1/5(金)、9(火)	1名	2名	
避難所応援職員の派遣	氷見市	1/6(土)、12(金)、16(火)	2名	6名	
下水道管渠点検業務	氷見市	1/9(火)～1/17(水)	2名	14名	7日間従事
緊急消防援助隊の派遣（新川地域消防組合）	珠洲市	1/10(水)～1/13(土)	10名	30名	救急車1台(入善)、 救助工作車1台(朝日)、 資機材搬送車1台(黒部)
		1/13(土)～1/16(火)	10名	30名	
		1/16(火)～1/19(金)	10名	30名	
		1/19(金)～1/22(月)	9名	27名	
ブロック塀等の回収業務	高岡市	1/14(日)	1名	1名	
計				186名	

(2) 被災者の受入れ

1月18日時点

内 容	受入れ先	被災地	日	人数	備 考
療養型病院患者の受入れ	市民病院	能登町	1/5(金)	3名	カリエールに転院
高齢者施設入居者の受入れ	市民病院	七尾市	1/10(水)	5名	おあしす新川(入善町)に2名、黒部温泉病院に3名を準備でき次第、搬送

(3) 黒部市被災者広域一時滞在パッケージ

黒部市へ2次避難を希望される被災者を対象に、宇奈月温泉等の宿泊施設滞在和市営住宅入居を組み合わせた広域滞在型の避難所施設を提供する。

今後、黒部市が宇奈月温泉旅館協同組合と調整の上、宿泊施設を確保し、順次、被災者を受け入れる。部屋は100室弱(300人弱)程度を確保する予定である。また、富山県とも連携し、県内被災自治体からも受入れを行う。

① 概要

- ・市内宿泊施設に1週間から10日間程度滞在し体調を整えていただく。宿泊施設は宇奈月温泉旅館協同組合の協力を得て提供する。
- ・被災自治体・石川県と宿泊施設との調整は黒部市が行う。
- ・市営住宅の入居先について被災者に希望確認の上、市営住宅の入居先を決定し、市営住宅の受入れ準備(家財道具を揃える等)を行う。ケアとして保健師等の巡回を実施する。
- ・1週間から10日間の宿泊施設滞在のみも可とする。

【本パッケージの特徴】

- ・被災者にとっては自分で家財道具を用意することになると、引っ越しが億劫になるが、旅館での宿泊期間中に市が家財道具等の用意をすることで、広域避難へのハードルが低くなる。
- ・宿泊期間中に体調も整えていただける。

- ・受入行政側は来市される意思表示又は来市されてから市営住宅の家財道具を揃えるため、見込購入等の無駄を減らすことができる。

② 市営住宅の決定と生活

被災者の希望(家族構成や希望)を聞きながら、適切な公営住宅へ移動していただく。市は民間団体と連携しながら、健康チェックや見守りを実施するとともに、新たなコミュニティを作り、生活していただく。

- ・車がない場合でも買い物等の生活がしやすい市営住宅を選定する。
- ・高齢者向けには出掛けやすいように、エレベーター付き住宅を優先的に配慮する。
- ・住民同志の交流や避難元市町との連絡を考慮し、同じ市町出身者同志を近くに居住していただく。

※受入可能戸数 公営住宅 50戸、250名（1戸当たり最大5名程度）

※家賃については、みなし仮設の段階が終了までは不要、光熱費は各地で避難所が閉鎖になると想定される1年間は月額上限2万円まで黒部市が負担。

③ 全体調整

被災者の希望を尊重しながら、富山県、石川県と連携して事業を実施していく方針。

6. 今後の課題

まず、今回の災害対応を検証し、検証結果を今後の災害に向けての教訓として残していくことが大切となる。速やかに、緊急避難場所の運営に協力をいただいた、自治振興会（自主防災組織）等から今回の災害対応に関するアンケートの実施や意見を聞く機会を設け、出された課題を整理して今後の防災対策に活かしていく。

緊急避難場所の開錠は施設管理者の協力や市職員により行っているが、鍵の管理を含めてより速やかに開錠するための方法を検討していく。

開設した緊急避難場所の要請に応じて、備蓄倉庫より毛布や飲料、食料を配送したが、施設管理者に理解を求めた上で、緊急避難場所に一定数量の備蓄品を備えることを検討していく。

※ 今回の地震災害に関し、被害・対応及び津波ハザードマップ等を広報くろべ2月号に掲載予定。